

新型高性能オペレーティングシステム “MAPPS IV”誕生

森精機製作所は、第4世代の高性能オペレーティングシステム**MAPPS IV**を開発しました。

MAPPSとは、お客様が機種を問わず統一した操作を行うことができる当社独自の高性能オペレーティングシステムです。使いやすいインターフェースや対話型自動プログラミング機能で、世界中のお客様の加工プロセスをサポートしてきました。

近年、加工ワークの多様化や複雑化が進む中、工作機械業界では生産性の向上や高度な加工技術が求められています。これらに対応するためにMAPPS IVは、①ハードウェア・インターフェースの向上、②CAMソフトウェア「ESPRIT」の標準搭載（一部機種）、③加工・運転支援のサポート機能を拡張し使いやすさを追求しました。

主な特徴は以下の通りです。

①直感的に操作できるハードウェアとインターフェースの向上

視認性の高いディスプレイ、使い勝手の良いキーボード、ハードウェアの向上により操作性がアップしました。

- ・画面サイズは10.4インチに加え、**大型の19インチ**を採用
- ・**縦ソフトキー**を設け、オプションボタンやショートカットキーを振り分け見たい情報を簡単に表示可能
- ・**PCタイプキーボード**を標準採用し、パソコンと同じ感覚で入力が可能
- ・ハードウェアの向上により、アプリケーションのレスポンスが向上



MAPPS IV 19インチ

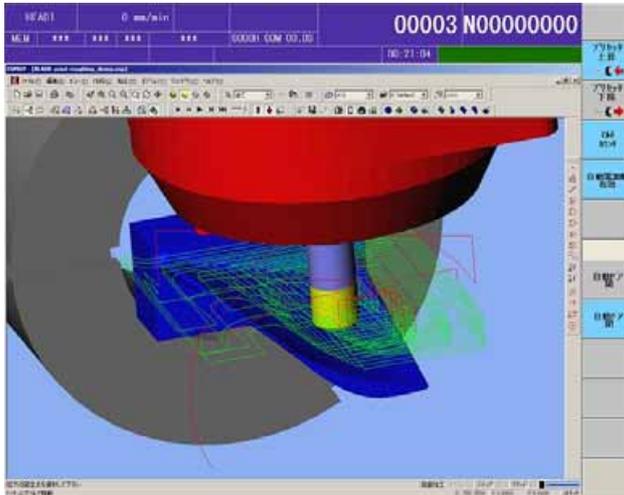
②CAMソフトウェア「ESPRIT」を標準搭載

DPテクノロジー社(DP Technology Corp.)開発のCAMソフトウェア「ESPRIT」を一部機種に標準搭載し、複雑・高付加価値なプログラムの作成を実現します。

<標準搭載によるメリット>

- ・機械購入後、2年間のサポートを無償提供
- ・機械専用のポストプロセッサ(※)を搭載

(※ポストプロセッサ:CAMで生成された工具パスをNCプログラムへ変換し出力するソフトウェア)

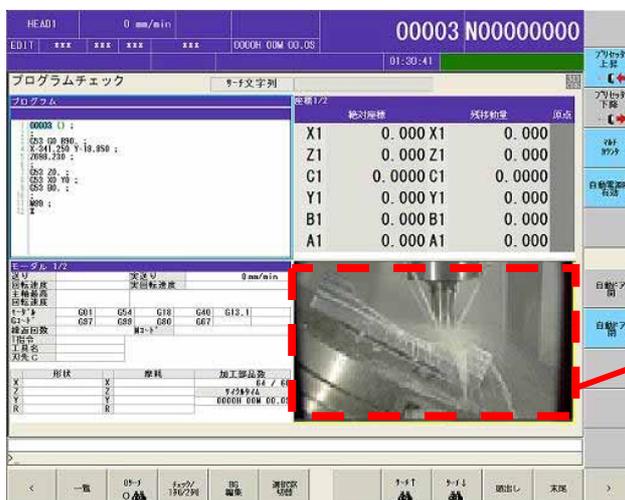


CAM ソフトウェア ESPRIT

③加工・運転支援をする総合的なサポート機能

MAPPS IVでは、加工準備と機械の運転支援をする新機能を充実させることにより、プログラム作成時間、段取り時間、また機械ダウンタイムの短縮が可能となりました。主な新機能は以下の通りです。

- ・**機内、機外カメラ搭載**(オプション) : 機械の必要箇所にカメラを搭載することで、ワーク加工の状態や切りくずの蓄積状態等の確認が可能。カメラは加工エリアや工具マガジン等、お客様のご要望箇所に設置可能
- ・**ファイル表示・メモ機能** : 工具、図面、段取り手順などを画面上で閲覧可能
- ・**マニュアル表示機能** : MAPPS内部に電子マニュアルが格納されており、画面上で確認・検索が可能
- ・**画面リスト機能** : 使用頻度の高い画面をリストに設定することで使いたい画面にジャンプすることが可能
- ・**トラブルシューティング機能** : アラームに対し、原因と対策を画面上に表示



機内・機外カメラ

* ESPRITおよび19インチ画面は機種により搭載されないものもあります。